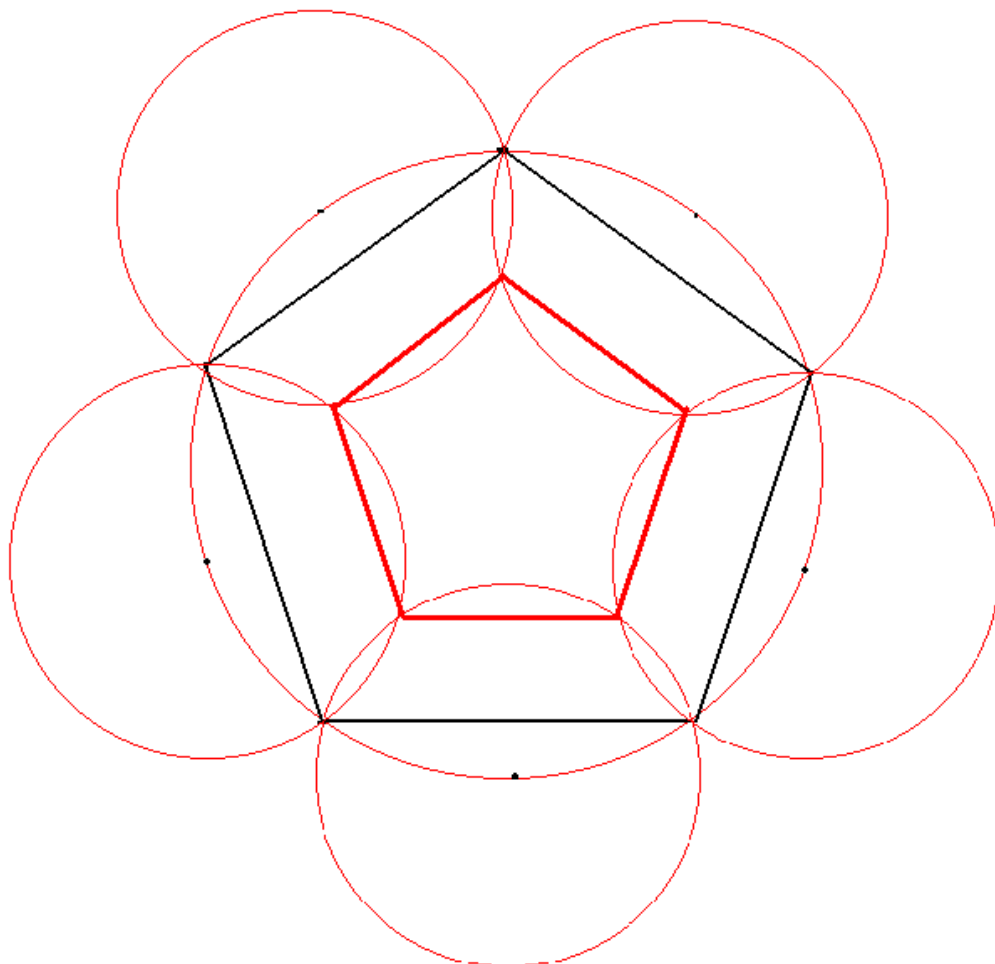


黄金比の正五角形を描く方法

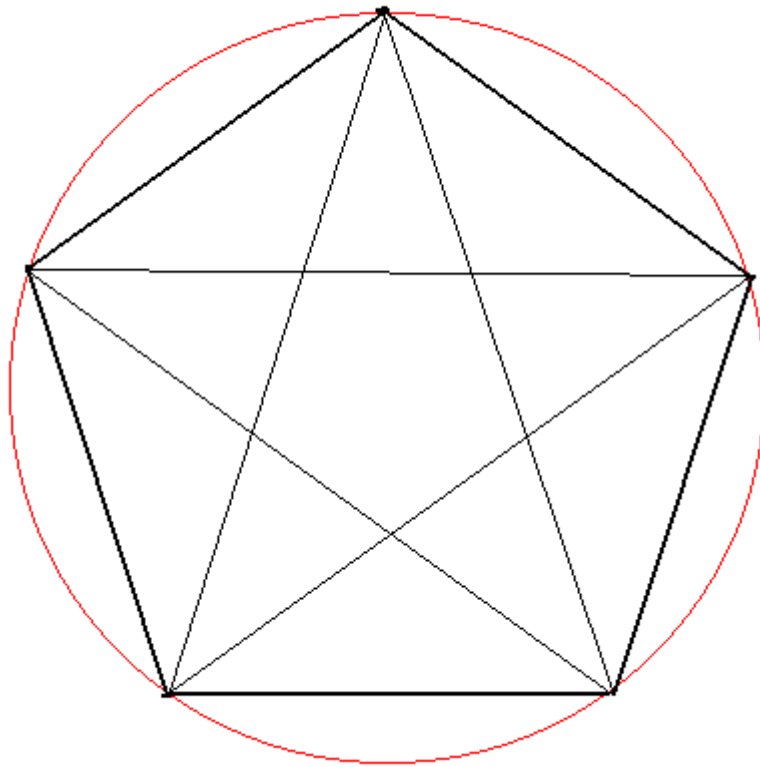
中川宏

三角形の外接円から内接円を描くさいの手法を正五角形に施してみました。



するとどうやら赤い正五角形の一辺は黒い正五角形の一辺の黄金逆数比 $1/\tau$ になっているようです。残念ながらどう証明していいのかわかりません。

よく見かける正五角形の対角線を引く方法



では、中の正五角形の一辺は外の正五角形の一辺の $1/\tau^2$ ですから、5つの円を使う方法は正五角形を簡単に黄金比に縮小する作図法といえるでしょう。